

Biz. Portal **いよぎん**
ビジネスポータル

事業者さま向けデジタルサービスの
総合プラットフォーム



サービスの詳細
お申し込み方法
はこちら

Better Money. Better Business.

伊予銀行
(2023年5月22日現在)

エレベーターに何かあったときには
夜中でもすぐ対応してくれるの？

**24時間365日体制で
対応します！**
遠隔監視装置により、いち
早く現場に駆けつけます！



創業44年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

削りぶし・煮干し・だしの素・
めんつゆ・チルド商品

マルトモ

マルトモ株式会社 **マルトモ**
【本社】〒799-3192愛媛県伊予市米湊1696番地

50th
おかげさまで
創刊50周年

阿ることなく・恐れることなく
愛媛経済レポート

2024年(令和6年)10月28日号 第2418号

AIPA ラミネート古紙をプラ原料に

リサイクルが難しい廃棄物を資源化、環境負荷低減



パルプ20%配合したクリップの試作品

再生パルプの樹脂添加剤の技術を応用すれば、ラミネート古紙は受け入れやすいな

同社は四国中央市内の製紙会社らが共同出資し1969年に設立した愛媛パルプ協同組合が前身。2021年に組織変更した。古紙を回収して再生パルプを製造。製紙会社に供給している。

古紙の用途拡大を目指し、3年前から再生パルプを使った樹脂添加剤の開発に着手。愛媛大学と県紙産業技術センターの協力を得て独自の製法を確立した。特許出願済み。

ラミネート紙は、飲料パックや食品容器、包み紙のほか店舗のメニュー表やPOPなど幅広い分野で使われている。ただ、フィルムを貼り付けているため、パルプの原料にするには難しく、ほとんどが焼却処分されているという。

同社は牛乳パックを使ったパルプの製造を行っているが、他のラミネート古紙は受け入

れにくいな

再生パルプの樹脂添加剤の技術を応用すれば、ラミネート古紙は受け入れやすいな

(同社)としている。

紙も添加剤として利用できる」と判断し、事業化を決めた。

産官学連携で製造技術を考案。紙に貼られたフィルムごと細かく碎きパルプ状にした上で、後は再生パルプと同様に親水性のパルプを親油性の樹脂に均一に分散できるように、表面を特殊な薬剤で処理する。製造には再生パルプと同じ設備が使える。現状はラボ機で製造。試算では月間100トンの受注があれば、本格的な生産設備を導入し、一般的な樹脂ペレットと同等価格で提供できる見込みだ。

製造した添加剤が樹脂成型工程で不具合なく使えるよう、鈴木樹脂工業(株)(新居浜市)とともに改良を進める。どんな製品に適しているかの検証も行う。今年度中に文具を製作する計画。県のゼロカーボン・ビジネスモデル創出事業の採択を受け実施する。

古紙に含まれるパルプの安定性などの課題はあるものの、環境貢献商品を作りたい企業は多い。「まずは県内で実用化を図り、全国に広めたい」としている。

企業の脱炭素化をサポート

太陽光発電で電カコスト削減

スマイルパワー

BCP CO2削減
補助金 活用のご相談受け付けます

管工務店 新居浜本社
松山事業所

☎0800-200-8678

産官学連携で進める

再生パルプ製造のAIPA(株)(四国中央市川之江町、伊藤俊一郎社長)は、ラミネート紙を使ったプラスチック原料の事業化に乗り出す。先行して開発しているパルプを使った樹脂添加剤の技術を応用。産官学連携で、フィルムが貼られているためリサイクルが難しかったラミネート紙を再資源化し環境負荷低減を図る。まずは県内での普及を目指す。

おでん居酒屋 探訪

松山市大街道2-1-18
 にちよつと変わったおでんが食べられる居酒屋「笑月」が10月8日にオープンした。手掛けるのは大洲出身の間崎翔也さん(28歳)。10年間、大阪の割烹料理店や高級居酒屋などで料理人として働き、このほど帰県。独立を目標に松山でもう少し修業するつもりが、「松山の街を歩くとどんどんイメージが膨らみ、思い切って開業しました」。



メインのおでんは二つのだしを用意した。かつおと昆布をベースに、あごだし、牛かす(牛小腸)でうま味とコクを出した「吟醸お



でん」と、唐辛子と花山椒にトマトピユール、鶏白湯を加えたピリ辛の「麻辣おでん」。吟醸の具材は大根、玉子、ごぼう天、厚揚げなどスタンダードなものから豚のタンやスネ、水餃子など変わり種含め27種類から選べる。麻辣はスタンダード7種だが、要望があれば吟醸の具材に麻辣だしをかける。締めうどんもある。一品料理も充実。刺身や寿司、揚げ物、煮物など40種類程度をそろえる。おすすめは、「白味噌仕込みのローストビーフ」という。おでんはテイクアウトが可能。季節限定メニューやジビエおでんも構想中。「ゆっくり料理とお酒を楽しめる店にしたい」とする。

社長の Birthday

- 亀岡真一さん(有)アジュール、昭和44年10月21日
- 小島秀範さん(株)セトデン、昭和48年10月22日
- 高岡亮史さん(英公社(株))、昭和48年10月23日
- 八木伸樹さん(株)八木酒造部、昭和48年10月23日
- 大西卓さん(白洋舎(株))、昭和54年10月24日
- 川又潤一さん(スカイテクノエンジニア(株))、昭和27年10月25日
- 赤澤周法さん(愛媛帽靴(有))、昭和40年10月25日
- 越智亮平さん(越智電機産業(株))、昭和54年10月25日
- 久徳壮一郎さん(株)アクテイブモア、昭和53年10月26日
- 下窪一司さん(株)MARS H.O)、昭和60年10月27日

2024年版会社年鑑より一部掲載

思わず行きたくなる! ひと **うわさの女**



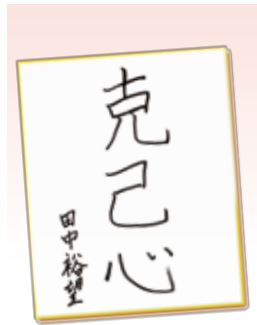
(株)エンカレッジ 田中 裕望さん
 人材育成アドバイザー



所在地: 伊予郡松前町筒井291-7
 電話: 089-989-5545
 業務内容: コンサルティング、キャリアアップ、各種研修、ITスキルアップ、各種司会など。人と組織がお互いの価値を高めあう風土づくりを支援する。

田中さんは、本紙コラムでおなじみのエンカレッジ玉野社長のお嬢さん。昨年4月からお母さんと一緒に働いている。愛媛大学教育学部を卒業し、最初は新居浜の中学校。結婚を機に松前の中学校に異動した。エンカレッジは同じ松前町にあるので、仕事帰りに時々立ち寄った。「オフィスに寝泊まりしながら頑張っている母の姿を

見て、会社を一代限りで終わらせてはいけなと思います」というのが転職理由だそうだ。現在の仕事は学生に対するキャリア支援が中心。いずれは企



業の支援もできるよう、社長の お供でクライアント訪問もしている。まもなく2歳になる娘の子育てと仕事との両立に加え、MBA取得を目標に、来春から大学院で勉強する計画だ。その前の2月に第2子を出産予定。産休でしばらく会社を離れるが「夫が勤めるギノームそ共々、引き続きエンカレッジをよろしくお願いたします」。松前町生まれ、29歳。

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411(うわさの女係)